



# 神明われら 誇りは高し

平成 29 年 3 月 16 日

学校 <http://www.suginami-school.ed.jp/sinmeichu/>

教育目標 創造・鍛錬・共生 校訓 自主・自律 校長 杉山 善之

## 「質問」づくりを通してスマートな（賢い）神明生になろう

「スマートフォン」「スマートウオッチ」…。私が子供の頃、「スマート」は、体つきがすっきりしていてカッコいい、洗練されているという意味で使っていました。今時、「スマート」を「賢い」と訳します。そうであるならば、スマートな、賢い人間を育てる力は、「質問」する力です。「質問」は、自分が思っている課題の核心はどこにあるか、課題を解決するための見通しと、どう具体的な行動をとるかの道筋を明らかにしてくれます。

現在、過去、未来のことがら・事象に対して、「あれ？」とか「わからないなあ？」とか疑問に思ったことを「質問」にしてみる。自分だけでなく、家族や友達、先生、上級生、下級生、スクールカウンセラー、大人、できる限り多くの人と協働して「質問」をし合ってみることで、いろいろな角度からの「質問」をし合うことで、自分や他の人が思う疑問の「核心」が見えてきます。

いつの時代でも、「なぜ勉強するの？」は、大人が一番答えに窮する子供からの難しい「質問」です。生徒の皆さんも、小さい子からそう質問されたらどう答えますか？生徒は勉強に行き詰まったとき、必ずこの質問を大人にぶつけます。私の経験では「今やっていることがうまくいかない」とか、「いやだ」という意味が含まれています。そうでない場合、「AIを人間はコントロールできるか」みたいな哲学的な、今後の人間にとっての永遠の課題にもなり、こういう質問をした生徒を頼もしく思います。しかし、この「質問」の基になる疑問はだれもが思うことです。大人も勉強以外でも似たような疑問をもちませんか？

しかし、この「質問」に、すぐに答えを出すことは必要でしょうか？この「質問」を年齢に応じた「質問」にかみ砕き、みんなと一緒に考えてみてはどうでしょう。それには「質問」の核心がどこにあるかをつかむこと、発した人もその「質問」の意味を改めて考えることが大切です。「なぜ勉強するのがいやなのかなあ？」、「どうして『なぜ勉強するのか？』という質問をしたのかなあ？」、「勉強って、どういうことをすることなのだろう？」。こうした「なぜ」「どうして」を質問し合い、出てきたことを整理しながら、「質問」の核心をつかんでいきます。これを「質問の焦点化」といいます。

「質問」には「閉じた質問」と「開いた質問」があります。前者は、「勉強は好きですか？」→「はい」か「いいえ」、「好き」か「嫌い」など、答えはシンプルです。後者は、「勉強していて面白いと思う時はどんな時ですか？」→「こういう時、面白いです」。理由や根拠に基づいて、自分の考えを述べなければなりません。この「閉じた質問」を「開いた質問」に、「開いた質問」を「閉じた質問」に置きかえていくと、質問したい「核心」に近づけます。ただし、ここで他の人からの価値判断が入ると、発言した人の思考はストップしてしまいます。なにしろ日本では、一定の価値判断をよしとし、他の人と同じであることに安心するからです。もちろん、そうした結論に落ち着くことは悪いことではありません。

そうやって焦点化された「質問」について、「なぜそうなっているか」、「それによってどんな次の課題が生じるか」、今度は、人との会話のやりとり、お互いに質問をし合いながら、解決しなければならない課題を深めます。そして、それを解決していくためのアイデアを出し合う。そのアイデアについて「質問」し合うことで、今まで考えつかなかった新しいアイデアがさらに生まれてきます。「できること、できないこと」を、それぞれの立場をふまえながら、みんなと一緒に話し合い、考え、実行してみる。行き詰まったら、なぜ行き詰まったかの理由を考え、質問し合い、さらに新しいアイデアを編み出す。その繰り返しの中で、直面する課題が少しずつ解決する道筋が見えてくる。学習内容と学力をつなぐ21世紀型の資質・能力とはそういうものだと思います。

## 【遊びのフェスタ～小中一貫教育の取り組み】



2月18日（土）神明中学校と高井戸第4小学校で小中一貫教育の取り組みとして「遊びのフェスタ」を行いました。

けん玉や折り紙、あやとりなどの懐かしい遊びや、運動しながら、楽しく交流することができました。当日は地域のボランティアの方々にもお手伝いいただき、本当にありがとうございました。

## 【地域清掃～ボランティア活動の取り組み】



3月11日（土）の2、3校時に3年生がボランティア活動として地域清掃を行いました。生徒は普段お世話になっている地域を清掃することで感謝の気持ちを表すことができました。にじいろ保育園や宮前保育園、西荻北児童館、荻窪体育館、西荻窪商店街の皆様にはご協力いただきありがとうございました。また当日は学校支援本部の方々に見守りなどのお手伝いいただきました。本当にありがとうございました。

## 【3年生を送る会】



3月11日（土）の1校時に3年生を送る会が体育館で行いました。卒業する3年生を温かい気持ちで送る会となりました。部活かたのメッセージでは、お世話になった3年生に下級生が感謝の気持ちを伝えました。また、記念品贈呈では文化発表会で3年生の各クラスの自由曲をイメージしたイラスト入りのマグカップを送りました。大切な思い出の1ページになったと思います。